



# コロナ禍とDXがもたらす地域の未来



産業能率大学 情報マネジメント学部 **橋本 諭** 准教授

コロナ禍において人との接触機会を減らしながら社会を円滑に動かすために、リモートワークという働き方が広がりました。これは感染症の影響によって確立されたと感じますが、技術的には特段新しいものではなく、普及の速度を早めたに過ぎません。

リモートワークを行うには、セキュリティ対策を含めた設備投資が不可欠です。しかし、大切なのはそれを扱う「人」の存在です。職場に集まらずに働くためには、職員や仕事に対するマネジメントの変革が必要になります。

元来、職場における上司から部下への指示は、同じ空間を共有する中で理解されてきました。それに対しリモートワークでは、より明確な指示が必要です。また、姿が見えない環境で互いを信じていることができるか、これまでとは異なる方法で成果を適切に評価できるかが問われました。つまり、広い意味での働き方に関する変革が必要とされたのです。

## デジタルトランスフォーメーションが地域に与える影響

デジタル化で社会を良い方向に変えていくことを、DX(デジタルトランスフォーメーション)と呼びます。国として目指すべき未来を「Society5.0」と称し、DXを中心とした各種施策が推進されています。デジタル化された未来は確実にやってきます。では、どう対応すればよいか。着目すべきはデジタル化よりも「人の役割」にあります。

キャッシュレス決済やAI(人工知能)といったIT(情報技術)の浸透は着実に進んでいます。ただし、地域社会として優先的に考えることは、デジタル化の動きは不可避なものであると捉えた上で、その技術を活用するために、人々の役割や社会の仕組みをどう変えていくかにあります。

## 地域社会を変革する鍵は若者にある

デジタル化で社会により良い変革をもたらすためには、まずは「小さくやってみる」ことです。その結果、失敗することも大いにあり得ます。ですが、行動しなければ知見は得られません。

一例を紹介いたします。私の大学のゼミでは、2年連続で中止となった伊勢原観光道灌まつりをスマートフォンで閲覧可能なバーチャル空間上に再現しました。その結果、海外をはじめ遠方に住む人々が想像以上に参加されました。物理的に参加できないファンが存在が可視化されたともいえます。この発見が新しい企画を生むヒントになるかもしれません。

デジタルを活用してこうした小さな実験的行動をたくさん起こし、得られた知見をもとに、人々の役割や仕組みを変えていくことが、今後の地域づくりに必要なことなのです。

では、どのように失敗の可能性がある試行錯誤をしていけばよいのでしょうか。大事なことは役割分担です。失敗を恐れず何事にも挑戦するのは若者が得意です。そして失敗したときに守られるのは経験豊富な大人です。

ポストコロナという時代において、すぐそばまで迫っているデジタル化の波に対応し、良い地域にしていきたいためには、未来志向を持った多様な世代の人々が共に活躍することが重要だと考えます。



バーチャル空間上に並ぶ出店



大勢の人でにぎわっていた道灌まつり



バーチャル道灌まつり



## 産業能率大学連携企画

包括協定を結んでいる産業能率大学の協力のもと、学生の視点から、さまざまなことをレポートします

# 学生レポート



今年度に入って対面授業が中心となり、徐々に学生たちが戻ってきた産業能率大学湘南キャンパス

## 若者たちの葛藤

### コロナ禍の一年、揺れ動く心

学生リポーター  
齋藤恵祐さん



新型コロナウイルスが流行して早いもので2年が経過している。変異株の影響などで感染者数が急激に増加した当時、よく耳にした言葉がある。「感染を広がっているのは、重症化リスクの低い若者ではないだろうか」。

「みんな不自由を感じている」周りに話を聞くと、さまざまな意見が飛び交った。「通学できず、アルバイト先と自宅の往復しかしてこないのに」「若年者へのワクチン接種が遅いのも原因ではないか」。

多くの学校では授業のオンライン化が進み、自宅から授業を受けることができた。また、分散登校やソーシャル・ディスタンスの確保といった感染症対策もすっかり行われていた。大人だけでなく、青春の日々を奪われて私たちがもつらい思いをしている。

「不安の中のワクチン接種」若し人ほど接種後の副反応が強いとされている。周囲には一週間ほど体調がすぐれなかったり、肩の腫れが引かなかつたりする人もいた。また、インターネット上には多くのデマがあふれており、接種に慎重になっていくケースもあつたように感じる。それでも自分と大切な人を守るため、大多数は接種に前向きだった。

「葛藤の中で生まれた社会の変化に期待したい」多くの罪なき命を奪い、後遺症に苦しむ人々を生み出した感染症。私たち学生の日常も一変させた。

学校行事が軒並み中止になり、部活やサークルは以前のように活動できない。短い学校生活で得られる感動や喜びを奪われることは悲しいことだ。しかし、従来の環境を見つめ直し、新しいことに挑戦してみる機会にもなつた。遠方に引越した友達とウェブ上で会話をしたり、家族と過ごす時間が増えたりもした。

また、日常生活におけるデジタルトランスフォーメーションの浸透など、働き方やライフスタイルが大きく変わる分岐点に立ち会い、歴史の証人になれたような気がすることはうれしくもある。

多くの人々の葛藤の中で生まれた新しい形が、これからの時代を豊かにすると信じている。

新しい高齢者マンション  
**SunCity**

安らぎと豊かさ溢れる住まい  
—70歳からご入居が可能です—

サンシティ神奈川/外観(土地建物所有形態/事業主体非所有)

温水プール  
居室の一例  
ライブラリー

介護付有料老人ホーム (入居時自立) **サンシティ神奈川** 〒257-0013 神奈川県秦野市南が丘4-4 ☎ **0120-341-043** 受付時間/9:00~17:00 土・日・祝日もお電話を受け付けております。

資料請求・見学相談会 受付中

資料のご請求・見学相談会のご予約は下記の施設宛てフリーダイヤルにてお申し込みください。  
ぜひご家族様も一緒にご来館ください(ご来館人数3名様以内)。

期間 2021年12月4日(土)から12月28日(火)まで  
時間 [1部] 11:30~ [2部] 14:00~ 集合場所 サンシティ神奈川現地 ※リスク軽減のため、小田急秦野駅、JR二宮駅よりタクシー送迎可

サンシティ 3つの安心

- 大手企業株主約100社が支える経営基盤。
- 敷地内に介護棟を併設。
- 健康に配慮した美味しいお食事。

サンシティ神奈川 紹介動画はこちら

[サンシティ神奈川] 神奈川県有料老人ホーム設置運営指導指針による表示事項 ●類型/介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)●居室の権利形態/利用権方式●利用料の支払方法/選択方式●入居時の要件/入居時自立原則70歳以上の方(二人入居の場合はお二人とも70歳以上)●介護保険/神奈川県指定介護保険特定施設、神奈川県指定介護予防特定施設●介護居室区分/全室個室(夫婦等居室含む/介護居室及び一時介護室は相部屋あり)●指定特定施設入居者生活介護事業者(一般型)である有料老人ホームの介護にかかわる職員体制/1.5:1以上 週40時間換算で常勤介護職員34名・看護職員7名(うち、要介護者等対応は介護職員34名・看護職員7名)(夜勤帯19時30分~7時00分。夜間最少時介護職員1名) [2021年11月現在] 広告有効期限:2022年1月末日